



採点欄	
第1問	

受験番号 _____

第147回対策 答案用紙

氏名 _____

生年月日 _____

2 級 ①

商業簿記

× (ココヲトジル) ×

第1問 (20点)

	仕		訳	
	借方科目	金額	貸方科目	金額
1				
2				
3				
4				
5				

受験番号

氏名
生年月日

× (コゴロトジル) ×

第147回対策 答案用紙

2 級 ②

商業簿記

採点欄

第2問

第2問 (20点)

問1	¥
----	---

問2	¥
----	---

問3	¥
----	---

問4	¥
----	---

問5	¥
----	---

受験番号

氏名
生年月日

第147回対策 答案用紙

2 級 ③

採点欄

第3問

× (コピラトジル) ×

商業簿記

第3問 (20点)

損益計算書

自平成28年4月1日 至平成29年3月31日

(単位:円)

I 売上高	()	()
II 売上原価		
1. 期首商品棚卸高	()	
2. 当期商品仕入高	()	
合計	()	
3. 期末商品棚卸高	()	
差引	()	
4. 棚卸減耗損	()	
5. ()	()	()
売上総利益	()	()
III 販売費及び一般管理費		
1. 給料	()	
2. 保険料	()	
3. ()	()	
4. 減価償却費	()	
5. 貸倒引当金繰入	()	()
()	()	()
IV 営業外収益		
1. 有価証券利息	()	
2. 有価証券評価益	()	
3. 受取利息	()	()
V 営業外費用		
1. 支払利息	()	
2. ()	()	()
()	()	()
VI 特別利益		
1. 固定資産売却益	()	
VII 特別損失		
1. 災害損失	()	
税引前当期純利益	()	
法人税、住民税及び事業税	()	
()	()	()

受験番号

氏名
生年月日

× (コゴロトジル) ×

第147回対策 答案用紙

2 級 ④

工業簿記

採点欄

第4問

第5問

第4問 (20点)

	仕 訳			
	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
1				
2				
3				
4				
5				

第5問 (20点)

A社は直接原価計算方式の損益計算書を採用している。直接原価計算方式の損益計算では、原価（製造原価、販売費および一般管理費）を（①）と（②）とに分解し、売上高からまず①を差し引いて（③）を計算し、③から②を差し引いて営業利益を計算する。

A社の直接原価計算方式の営業利益は1,500,000千円であるが、全部原価計算方式によると営業利益は（④）千円となる。この営業利益の差は、全部原価計算方式において期末棚卸資産に含まれる（⑤）の分である。

A社の貢献利益率は（⑥）%、損益分岐点販売量は（⑦）台である。損益分岐点の販売量と実際の販売量との差を安全余裕度というが、A社の安全余裕度は（⑧）台である。

A社の売上高営業利益率は25%である。売上高営業利益率30%の営業利益を達成するために必要だった売上高は（⑨）千円であり、そのときの③は（⑩）千円である。